

Monthly Confidential Report

(毎月1回20日発刊)

サマリー

月刊

電子写真総合情報

—MFP、光プリンター、レーザー/LED FAX、トナー、レジン、感光体、エンジン等を多角的に調査・分析するマーケティングレポート—

2023. 6



キヤノン (A3/カラー) Satera LBP863Ci



欧・コニカミノルタ (A3+/カラー) AccurioPress C14000e



リコー (A3/モノクロ) RICOH IP 6530 シリーズ



東芝テック (A3/カラー) e-STUDIO7527AC



日・中・米・欧の市場調査

株式会社 データ・サプライ

「実販情報」より抜粋

F-カラーMFP (A3) - HPPK-3

HPPKのカラーA3機(31~40ppm)の実販売状況である。コロナの影響を受け、2020年~2022年は、減少傾向で推移している。

主な機種名	スピード (ppm)	販売エリア	出荷台数(台)		
			'20	'21	'22
SL X6350LX	35/35 ppm (Mono Col)	海外			
SL X704LX	39/39 ppm (Mono Col)	海外			
SL X7400LX/X7400X					
Color LaserJet Mann Color LaserJet Mann					

<機種概要>

HPPKのA3 Samsungブランドは、共通である。HPの機種は、面対応250枚原稿2の給紙トレイ、標準装備され、無紙などはオプション標準仕様が適用される。Samsungの機種は250枚収容のスキム、有線ネットワークがあるが、基本的にこの仕様である。この仕様により異なるように、HP用し、基本仕様は

<販売台数>

販売台数は、他年は、世界的な半導体のA3カラープリンタ最大50ppmまでないといえるが、

【特集2】「ITMA 2023 (速報版)」より抜粋

特集2 - ITMA 2023 (速報版)

今回は主要6社の出展状況を写真速報版に掲載していく。7月号の特集では、各メーカーの出展機器を含む展示動向を詳細にレポートする。

1. ITMA 2023 について

1) 概要

ITMA 2023 は世界最大規模のテキスタイル印刷の展示会で、インタジェクト機器メーカーも数多く出展する。

2) 基本データ

- ・開催期間：2023年6月
- ・会場：イタリアミラノ
- ・出展企業数：1,700社以上

2. 展示会写真速報



【特集1】「中国 Ninestar の企業分析」より抜粋

<事業組織図>



Ninestar は上記図の通り、プリンタ事業 (Printers)、互換消耗品事業 (Consumables)、半導体事業 (Integrated Circuit) という3つの事業組織により構成されている。各事業の売上高は後述するが、**プリンタ事業が全体の70%を占める最大事業**となっている。

プリンタ事業は奔图 (PANTUM) と Lexmark の2つのブランドがあり、前者は中国市場向けを中心としたA4モノクロ低速プリンタ中心のラインアップとなっているのに対し、後者は欧米市場向けの中高速A4カラープリンタ及び同A4モノクロプリンタ中心の製品構成となっている。NinestarによるLexmarkの株式保有比率はこれまでは全株式の51%にとどまっていたが、2022年にNinestar関連会社が全株式を取得して100%保有となった。

互換消耗品事業はNinestar創業当時から現在まで続く事業である。Ninestar直轄の独自ブランドとしては格之格 (G&G)、杰思特 (JEAST)、欣格などがある。また、同社が2016年に買収した珠海欣威科技有限公司 (Kingway)、珠海市拓佳科技有限公司 (Topjet)、珠海中润润杰打印科技有限公司 (Ink-Tank) の中国企業3社と、2015年に買収した米国の大手部材ディストリビューター Static Control Components のビジネスも同事業に含まれている。

半導体事業はNinestarが従来の主力事業として投資を拡大している。プリンタ用チップを手掛ける Apex と、プリンタ以外の産業向けチップを開発する Geehy という2つのブランドにより構成されている。

また、前記のNinestar親会社 Zhuhai Seine Technology は、珠海賽纳三维科技有限公司 (Zhuhai Sailner 3D Technology) を通じて3Dプリンタ事業を展開している。

「その他情報」より抜粋

2. 電子機器 2023 トータルソリューション展の出展状況

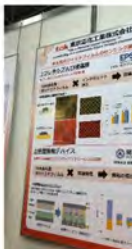
1) リコージャパン

リコージャパンは複写機の重要パーツである有機感光体(OPC)の技術に応用した環境発電素子 DSSC (個別型色素増感太陽電池) を展示した。工場内などの低照度の光から発電することができ、-30℃から 60℃までの温度範囲で使用可能。低コストで



2) 東京応化工業株

東京応化工業株式会社をエプソン(インク)はインクが広ともあり、今回の展



<フレキシブル>

安心选 確心选

彩色原稿用紙 C200HC
 彩色原稿用紙 MP C200HC
 彩色原稿用紙 HP C200HC
 彩色原稿用紙 MP C200HC
 彩色原稿用紙 MP C200HC
 彩色原稿用紙 MP C200HC
 彩色原稿用紙 MP C200HC
 彩色原稿用紙 HP C200HC
 彩色原稿用紙 HP C200HC
 彩色原稿用紙 M C200HC
 彩色原稿用紙 M C200HC
 彩色原稿用紙 M C200HC
 彩色原稿用紙 M C200HC
 彩色原稿用紙 M C200HC
 彩色原稿用紙 M C200HC
 彩色原稿用紙 M C200HC
 彩色原稿用紙 M C200HC

RICOH 理光
 imagine. charge.
 http://www.ricoh.com.cn
 上海浦东新区世纪大道1500号
 电话: 862152384000
 传真: 862152383019
 邮编: 200121

「その他情報」より抜粋

○ - 偽造防止 - リコー - 1

中国リコーは6月、同社のカラー複合機のトナーカートリッジに偽造防止ラベルを貼り、バーコードをスキャンする事で純正の消耗品を確認できると発表した。今回の措置は、中国市場の状況を踏まえ、リコーのブランドイメージの確立、模倣品・粗悪品の取り締まり、消費者の権利利益の保護を目的としたもの。

確認方法はトナーカードを携帯などで読み取り、情報を送られて照会サービスは5月か34製品。

- ・ MPC2503C シリーズ
- ・ IMC2500 シリーズ
- ・ MC2001 シリーズ
- ・ MPC3503C シリーズ
- ・ MPC6003C シリーズ
- ・ IMC3500 シリーズ
- ・ IMC6000 シリーズ

「新製品及び消耗品情報」 【国内】<オフィス向け>より抜粋

N-カラーMFP (A3) - 東芝テック - 1

商品名	e-STUDIO7527AC/6527AC
標準価格	4,160,000円/3,800,000円
発売年月	2023年7月3日
出力サイズ	A3
スピード	7527AC:カラー75・モノクロ85枚分(A4) 6527AC:カラー65・モノクロ75枚分(A4)
複合状況 (※はオプション)	コピー <input type="checkbox"/> プリンタ <input type="checkbox"/> FAX <input checked="" type="checkbox"/> スキャナ <input type="checkbox"/>
目標販売台数 (日本)	(弊社推定) 300台/年



e-STUDIO7527AC

【位置付け】

新規	「e-STUDIO7527AC/6527AC」は、2018年11月発売の「同7516AC/6516AC」(418万円/377万円、C75・M85ppm/C65・M75ppm)の後継機。従来はカラー55ppm機を含む3モデルの構成であったが、今回より高速2モデルのみのラインアップに変更された。プリントエンジンはマイナーチェンジ。機能面ではクラウド連携がさらに強化された他、バイオマスプラスチック(バイオマス率25%以上)を複合機本体の一部に採用。
○ 後継	
その他	
OEM受	

【販売ターゲット】

ターゲット 主に大規模事業所向け。

【製品ラインアップと競合機】

※はオプション

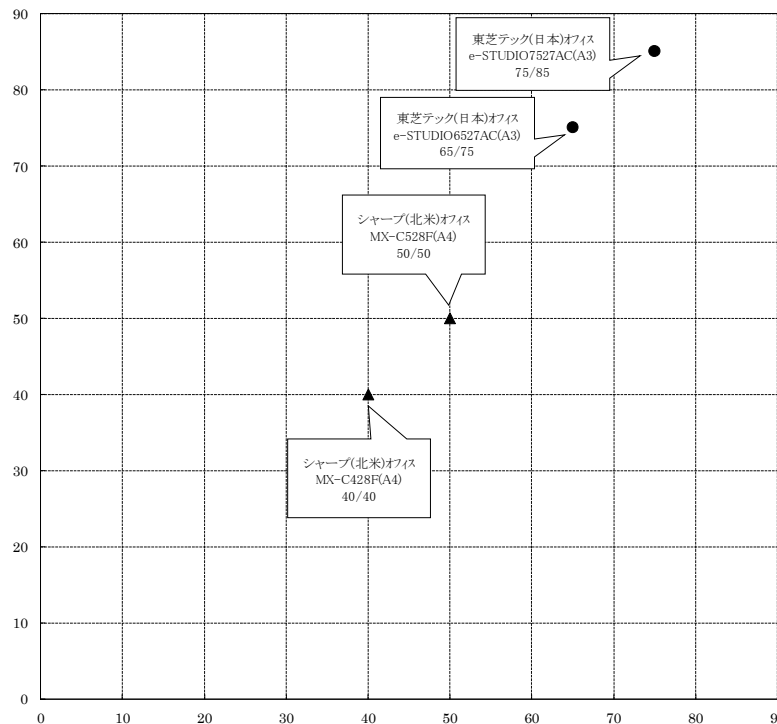
機種名	発売日	価格 (万円)	出力 セット (枚/分)	コピー	プリンタ	FAX	スキャナ
e-STUDIO7527AC	23.7	416	C75/M85	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
競合機	キヤノン 「iR-ADV DX C7780」	20.6	380	C70/M80	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	リコー 「RICOH IM C8000」	20.5	414	C80/M80	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	富士フイルム BI 「Apeos C7580」	21.4	464	C75/M75	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	コニカミノルタ 「bizhub C750i」	20.9	390	C70/M75	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	シャープ 「MX-8081」	20.9	414	C80/M80	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	京セラ DS 「TASKalfa 8353ci」	20.2	348	C70/M83	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

2023. 6 Executive Summary

[今月の新製品]

1. カラーMFP (A3・・・●、A4・・・▲)

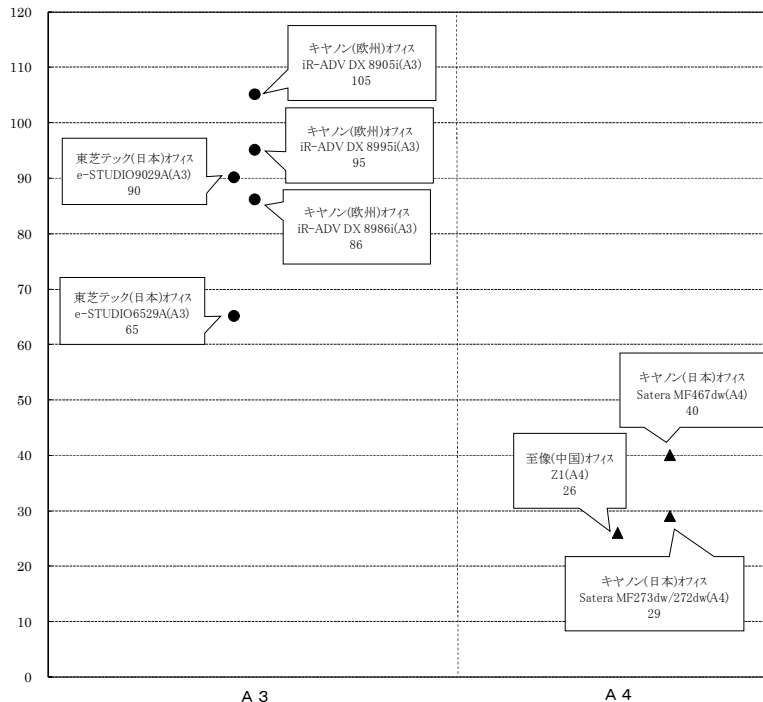
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

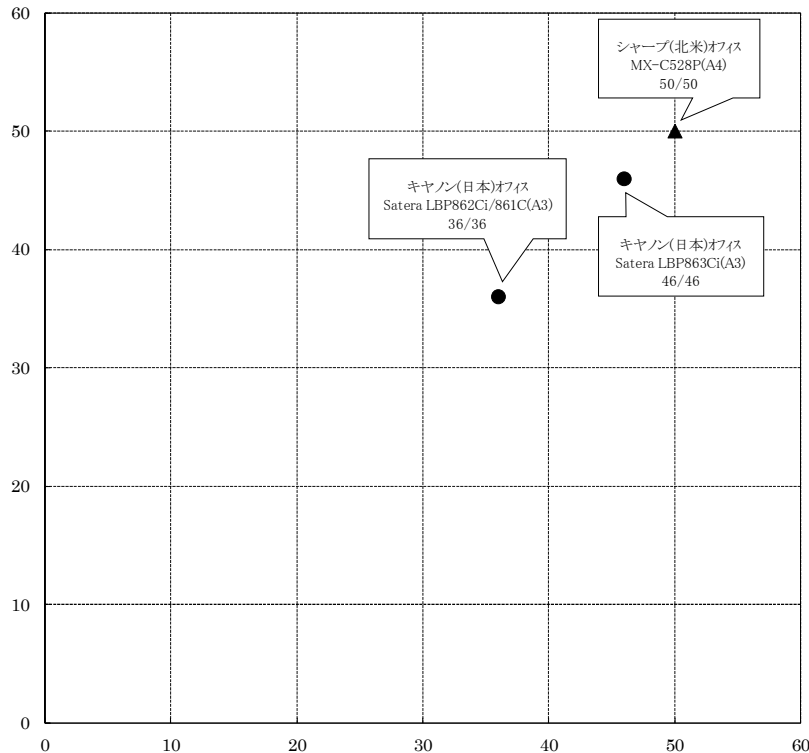
2. モノクロ MFP (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



3. カラープリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

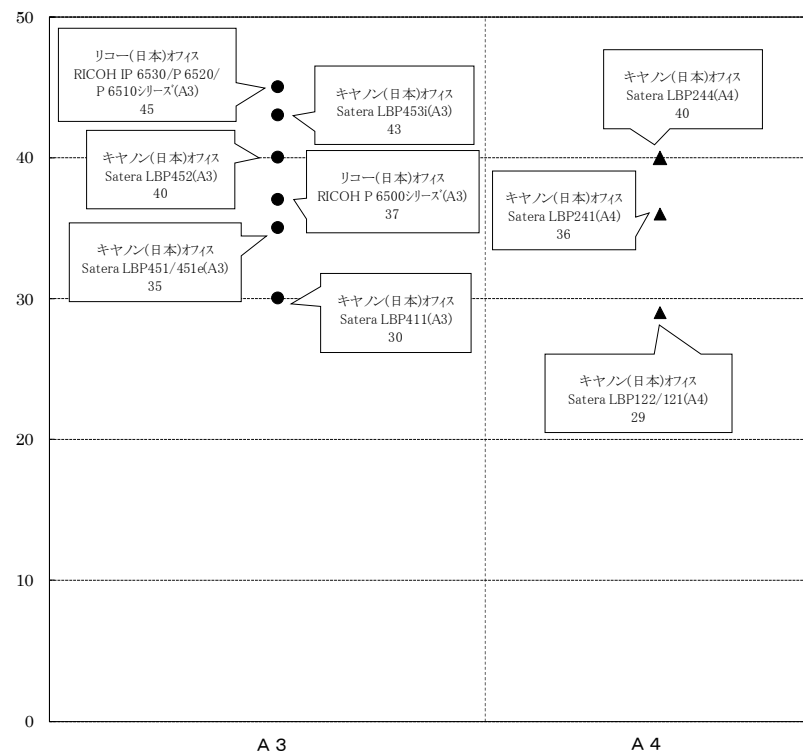
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

4. モノクロプリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

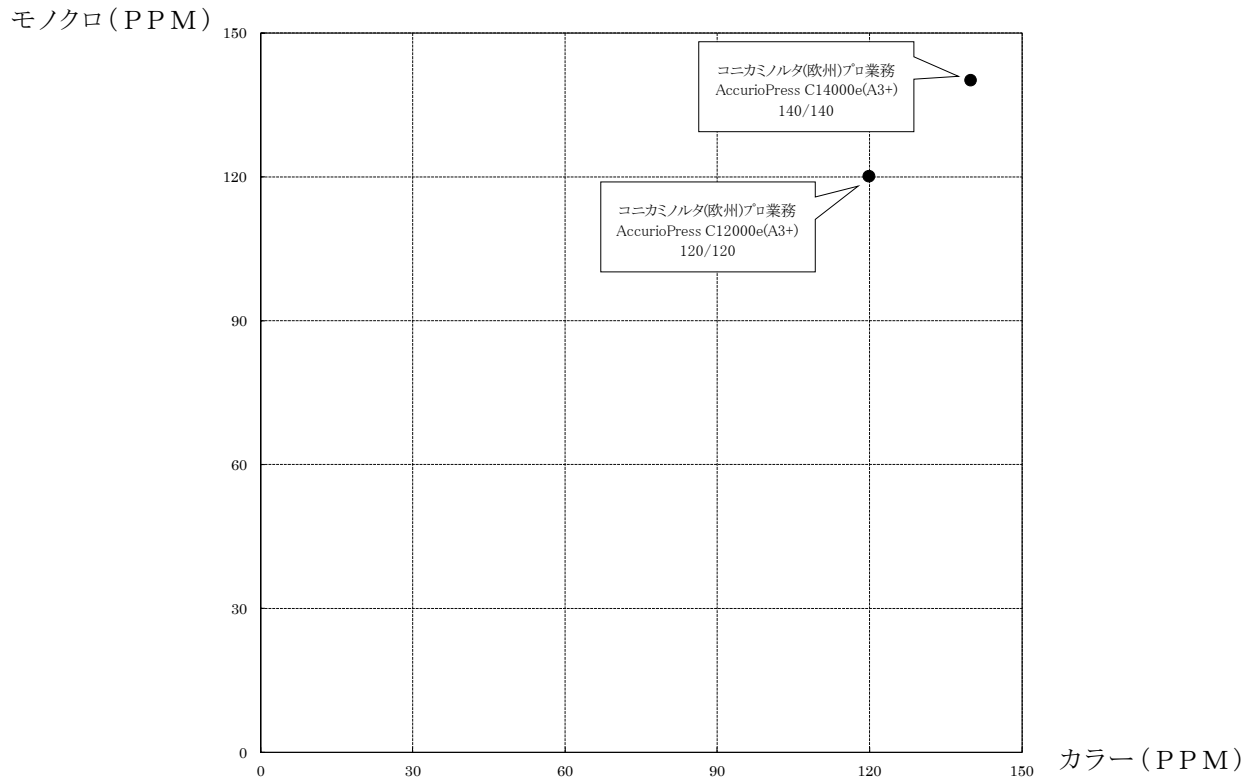
モノクロ (PPM)



A 3

A 4

5. カラープロダクションプリンタ (A3・A3+・・・●)



2023年6月号目次

■ 特集 ■

特集1 - 中国 Ninestar の企業分析	1
1. 会社概要	2
2. Seine/Ninestar グループの沿革	4
3. 事業推移	5
4. 製品別動向	7
4-1. プリンタ	7
4-2. 互換消耗品	16
4-3. チップ	19
4-4. 3Dプリンタ	21
5. ウイグル強制労働防止法に基づく輸入禁止対象の事業者リスト入り	22
6. まとめ	22
特集2 - ITMA 2023 (速報版)	23
1. ITMA 2023 について	23
2. 展示会写真速報	23
1) Atexco (中国) 2) EFI Regianni (イタリア) 3) エプソン	
4) コニカミノルタ 5) Kornit Digital (イスラエル) 6) 京セラ	

■ 実販情報 ■

F-カラーMF P (A3) - キヤノン - 4	27
(imageRUNNER ADVANCE C5535F III 他)	
F-カラーMF P (A3) - リコー - 2	28
(IM C3500 他)	
F-カラーMF P (A3) - 富士フイルムビジネスイノベーション - 3	29
(Apeos C3570 他)	
F-カラーMF P (A3) - HP P K - 3	30
(SL-X6350LX 他)	

■ 新製品及び消耗品情報 ■
〔国内〕

＜オフィス向け＞	
N-カラープリンタ (A3) - キヤノン - 1	31
(Satera LBP863Ci/LBP862Ci/LBP861C)	
N-モノクロプリンタ (A3) - キヤノン - 2	37
(Satera LBP453i/LBP452/LBP451/LBP451e/LBP411)	
N-モノクロプリンタ/MFP (A4) - キヤノン - 3	43
(Satera LBP244/LBP241/MF467dw)	

Nーモノクロプリンタ/MFP (A4)ーキヤノンー4	5 1
(Satera LBP122/LBP121/MF273dw/MF272dw)	
NーカラーMFP (A3)ー東芝テックー1	5 3
(e-STUDIO7527AC/6527AC)	
NーモノクロMFP (A3)ー東芝テックー2	6 1
(e-STUDIO9029A/6529A)	
Nーモノクロプリンタ (A3)ーリコーー2	6 8
(RICOH IP 6530/P 6520/P 6510/P 6500 シリーズ)	

〔北米〕

<オフィス向け>

Nーカラープリンタ/MFP (A4)ー米・シャープー1	7 6
(MX-C528F/C428F/C528P)	

〔欧州〕

<オフィス向け>

NーモノクロMFP (A3)ー欧・キヤノンー3	8 3
(imageRUNNER ADVANCE DX 8900 シリーズ)	

<プロノ業務向け>

Nーカラープロダクションプリンタ (A3+)ー欧・コニカミノルターー2	8 5
(AccurioPress C14000e/C12000e)	

〔中国〕

<オフィス向け>

NーモノクロMFP (A4)ー中国・至像ー1	8 7
(Z1)	

■生産情報■

Pートナーー富士フイルムビジネスイノベーションー1	8 9
(トナー生産量・金額推移/「2023年版トナーマーケット総覧」より)	
Pートナーー関東電化工業ー1	9 0
(キャリア生産量・金額推移/「2023年版トナーマーケット総覧」より)	
Pー感光体ーコニカミノルターー1	9 1
(感光体生産本数・金額推移/「2023年版感光体マーケット総覧」より)	
Pーローラーグンゼー1	9 2
(中間転写ベルト出荷本数・金額推移/「2023年版ローラー系部品マーケット総覧」より)	

■その他情報■

Oー輸入禁止措置ーNinestarー1	9 3
(Ninestarとその子会社8社が輸入禁止対象の事業者リストに追加)	

○ー箔プリンターブラザー工業ー 1	9 5
(箔プリンタ「HAK110」を通販サイトで発売開始)	
○ーM&Aーコダック/Graphic Systems Servicesー 1	9 7
(米コダックが Graphic Systems Services を買収)	
○ーM&AーStratasys/3D Systemsー 1	9 8
(Stratasys が 3D Systems から非友好的買収提示)	
○ー偽造防止ーリコーー 1	9 9
(カラー複合機のトナーカートリッジに偽造防止ラベルを貼付)	
○ー展示会ー電子機器 2023 トータルソリューション展ー 1	1 0 0
(東京ビッグサイトで「電子機器 2023 トータルソリューション展」が開催)	
○ー決算ーHPー 2	1 0 4
(2023 年度の第 2 四半期決算を発表)	
○ー業界関連情報ー各社ー 6	1 0 6
東芝テックが複合機専用アプリケーションの連携サービスを拡大／キヤノンが次世代ディスプレイに適用可能なペロブスカイト量子ドットインクを開発／リコーがセブン-イレブンの新たな環境負荷低減店舗実証実験を本格スタート／「リコー リライタブル レーザーシステム」が食品業界で初採用／富士フイルムビジネスイノベーションが「IT Expert Services」の提供開始／PFU の「Caora 申請書作成ソリューション」が石川県かほく市で稼働開始／Pantum が Image Star と販売代理店提携／Primary Color が Landa S10 Nanographic Printing Press を導入／中国の AURORA グループが「Aurora MagicShow」をアップデート	

統計速報

統計全体のあらし	1 1 9
複写機統計 (生産／受入の内訳／販売／月末在庫)	1 2 0
プリンタ統計 (生産)	1 2 4
事務用機器輸出統計	1 2 5
(ネットワーク対応 MFP／単機能機)	
事務用機器輸入統計	1 2 8
(ネットワーク対応 MFP／単機能機)	

月刊『電子写真総合情報』

「月刊電子写真総合情報」は、株式会社データ・サプライが1986年9月から刊行。電子写真製品に関する総合的なレポートです。複写機(MFP)、光プリンタ、プロダクションプリンタ等に関する機種別の実販情報、新製品情報(写真掲載)、トナー、レジン、感光体、エンジン部品等の消耗品情報、生産情報、流通情報、ビジネスショー情報、複写機、プリンタ、ファクシミリ、部品の輸出統計速報(財務省)、及び生産統計速報(経済産業省)等を毎月1回レポート。その他、特集記事として、ハードウェア及び消耗品、部品の国内外市場動向、海外への進出情報、国内外展示会情報、OEM情報等のテーマをその都度取り上げ、レポート。

※年会員様は調査テーマを希望できます。(但し、事前相談が必要)

◇毎月20日刊行 年間1,200~1,300頁

◇年会費 ¥770,000(消費税込) 月会費 ¥66,000(消費税込)

英文版 \$7,000(消費税別)
2014年11月号からスタート

特集一覧(毎月のホットな話題を10~15ページ程度にまとめてお届けします)	
2023.5	<ul style="list-style-type: none"> ・Interpack 2023:ドイツでの同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポートする。現地取材は、弊社と提携関係にある i4 inkjet Ltd 社(本社:アイルランド)が実施。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年度(キヤノンは2022年12月期)の決算と2023年度見通しを概括。
2023.4	<ul style="list-style-type: none"> ・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。感光体需要の頭打ちに加え、原材料価格やエネルギーコストも高止まりしており、今後は技術力だけではなくコスト力も含めた感光体メーカーとしての総合力がより重要となると考察。
2023.3	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数(2022年実績)を報告。
2023.2	<ul style="list-style-type: none"> ・全世界の複写機・複合機(MFP)出荷動向:全世界及び地域別の出荷動向、カラー化の進展状況、サイズ別の出荷状況、主要メーカーの最新動向などを概説。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を取り上げた。
2023.1	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:同業界の状況をレポート。 ・プリンテッドエレクトロニクス・コンファレンス:プリンテッドエレクトロニクス市場の印刷方式を概観しながら、韓国、オランダ、フィンランドで開催された展示会を写真速報で紹介。
2022.12	<ul style="list-style-type: none"> ・IGAS 2022:主要出展企業と出展状況等をレポート。 ・複合機・プリンタ業界における2022年の振り返りと2023年の展望:本誌で取り上げた2022年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りつつ、2023年の業界を展望する。
2022.11	<ul style="list-style-type: none"> ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~9月期(中間期※キヤノンは1~9月期)の決算を概括。 ・JIMTOF 2022:AM(Additive Manufacturing)エリアに出展した3Dプリンタ関連メーカーを中心にレポート。
2022.10	<ul style="list-style-type: none"> ・Labelexpo Americas 2022:展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。(現地取材は、弊社と提携関係にある i4 inkjet Ltd 社(本社:アイルランド)が実施)
2022.9	<ul style="list-style-type: none"> ・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。近年、市場全体が縮小に向かう中、事業売却・アウトソーシング等様々なトナーの今後の可能性をレポート。 ・サイン&ディスプレイショー 2022:9月1~3日に東京ビッグサイトで開催された展示会の出展状況をレポート。
2022.8	<ul style="list-style-type: none"> ・産業用・商業用インクジェット市場:事務機メーカーのインクジェット技術による市場開拓の状況を取り上げた。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2022.7	<ul style="list-style-type: none"> ・中間転写ベルトの最新市場動向:複写機・レーザープリンタの基幹部品である中間転写ベルトの市場動向を取り上げた。 ・FESPA Global Print Expo 2022:インクジェット技術に焦点を当てた同展示会(ドイツ:ベルリンで開催)に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。
2022.6	<ul style="list-style-type: none"> ・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場を概観。
2022.5	<ul style="list-style-type: none"> ・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。
2022.4	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数(2021年実績)を報告。 ・InPrint Munich 2022:3月15~17日にドイツのミュンヘンで開催された、主にインクジェット技術に焦点を当てた展示会 InPrint Munich 2022の主要メーカーの出展状況を報告。
2022.3	<ul style="list-style-type: none"> ・ソリューションビジネスの現状:主要なメーカー(5社)の中期経営計画上の位置付けと実績、及び今後の方針を俯瞰し、ソリューションビジネスの課題を改めて検討する。
2022.2	<ul style="list-style-type: none"> ・全世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:MFP(複写機・複合機)の最新出荷動向を取り上げた。全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。
2022.1	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。
2021.12	<ul style="list-style-type: none"> ・複合機・プリンタ業界における2021年の振り返りと2022年の展望:本誌で取り上げた2021年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りながら、2022年の業界を展望する。
2021.11	<ul style="list-style-type: none"> ・FESPA 2021:10月にオランダのアムステルダムでFESPA 2021(FESPA Global Print Expo 2021)が開催。同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。現地取材は、弊社と提携関係にある i4 inkjet Ltd 社(本社:アイルランド)が実施。
2021.10	<ul style="list-style-type: none"> ・Remax2021:展示会に出展したアフターメーカー、ハードウェアメーカー全115社(予定も含む)の最新情報(設立年、会社所在地、出荷数量他)をレポート。 ・OGBS2021:Tシャツプリントなどの「ガジェットプリンタ」にフォーカスし、インクジェット方式の機器を始め、アイメックスが開発したトナー扱いの機器等をレポート。
2021.9	<ul style="list-style-type: none"> ・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。 ・中国プリンタ市場の最新動向:中国におけるプリンタ市場の最新動向に加え、中国現地メーカーの概要、また日本メーカーと中国メーカーの提携関係などを概説。
2021.8	<ul style="list-style-type: none"> ・MIF(MFPメーカーのMIFの状況):2020年の主要MFP(複写機・複合機)・プリンタメーカーのMIFの状況をレポート。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2021年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2021.7	<ul style="list-style-type: none"> ・トナー用レジンの最新市場動向:トナー用レジンの世界市場と日本メーカーの最新動向を概観。
2021.6	<ul style="list-style-type: none"> ・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場の概観。 ・EUにおける酸化チタン規制と各社の対応:主要トナーメーカーの酸化チタン規制への対応状況を伝える。
2021.5	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘビープロダクションプリント市場の最新動向:同市場での印刷方式別の本体出荷動向やサイズ比率、メーカーシェアなどを概説。

株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

刊行日・価格の
変更があります

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F
TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204
E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp
ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2023年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

※セット価格は日本語版+英語版

	①日本語版		②英語版		セット ①+②	部数	金額
	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)		
《定期刊行物》							
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポートー (1986年～) 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 (PDF版) 月会費：¥60,000 (PDF版)	毎月 20日	\$7,000 (PDF版) \$600 (PDF版)	毎月末	¥800,000		
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000～ (PDF版)	2021年 7/27～			
《2023年刊行予定物》							
* 2023年版[感光体マーケット総覧] (272頁) 『変化の時代に真価が問われる 感光体市場の総合分析』	¥500,000 (PDF版)	2/22	\$5,200 (PDF版)	4/21	¥700,000	日 英	
* 2023年版[ローラー系部品マーケット総覧] (385頁) 『価格上昇時代に突入した部品業界の総合分析』	¥400,000 (PDF版)	4/25	\$5,000 (PDF版)	注文対応		日 英	
* 2023年版[トナーマーケット総覧] (587頁) 『環境配慮技術で生き残るトナー業界の 将来性分析』	¥600,000 (PDF版)	6/27	\$6,000 (PDF版)	7/28 予定	¥700,000	日 英	
* 2023年版[インクジェット印刷マーケット総覧]	¥500,000 (PDF版)	10/下 予定	\$5,000 (PDF版)	12/中 予定	¥700,000	日 英	
* 2023年版[MFPマーケット総覧]	¥600,000 (PDF版)	12/下 予定	—	—			
《その他の刊行物》							
* 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数と トナー量に関する長期予測』	¥400,000	2020年 9/28	\$4,000 (PDF版)	2020年 12/23		日 英	
* 2020年版 [緊急レポート (コロナショックと業界大規模再編)] (240頁) 『業界再編とコロナショックに揺れる 事務機業界の地域別メーカー別分析』	¥300,000	2020年 4/24	\$3,000 (PDF版)	2020年 6/19		日 英	
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500 (PDF版)	2014年 10/31		日 英	